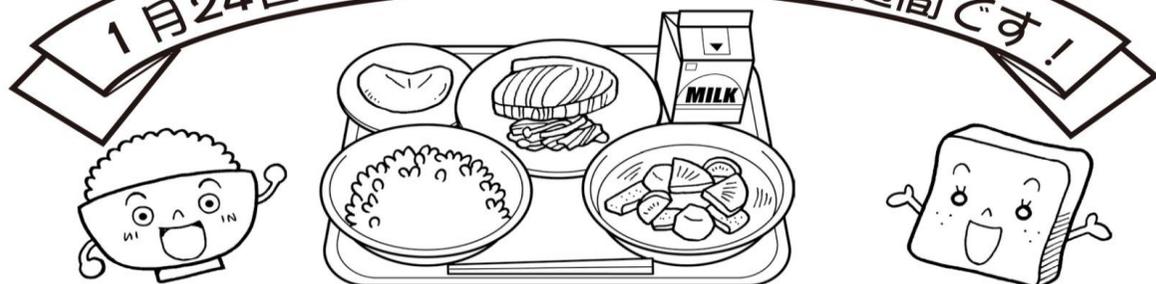


給食だより

我孫子市立久寺家中学校



1月24日から30日は全国学校給食週間です!



○学校給食週間とは?

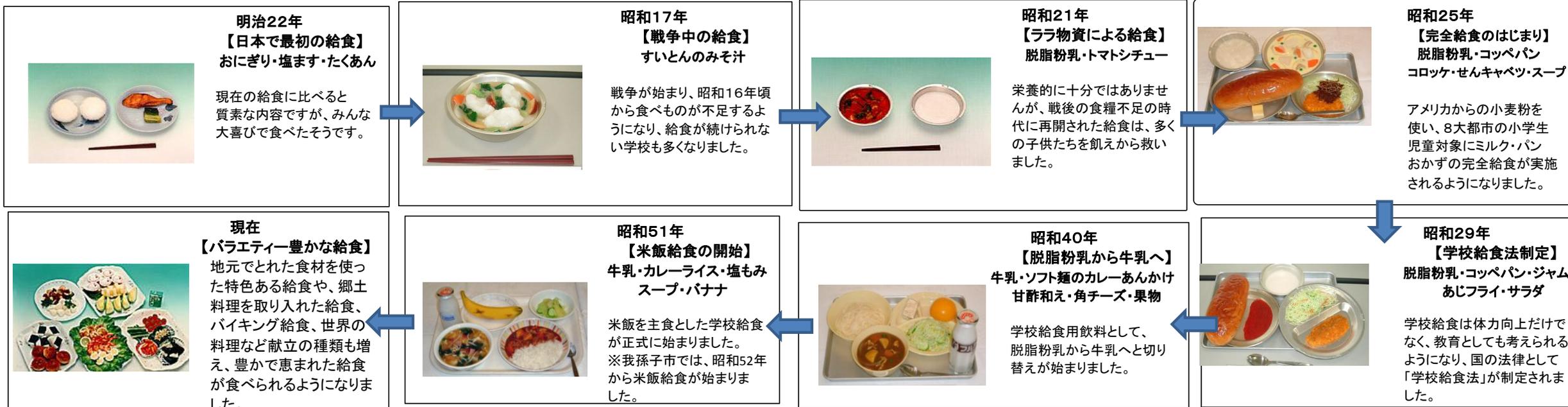
学校給食週間とは、学校給食の意味や役割について、生徒の皆さんや保護者、先生、地域の人の理解と関心を深めるための1週間です。

学校給食は、明治22年(1889年)山形県鶴岡町(現在の鶴岡市)の私立忠愛小学校で、僧侶たちが貧しくてお弁当を持ってこられない子供たちのために、おにぎり・塩びき(塩ます)・たくあんを与えたのが始まりです。

その後学校給食は全国に広まりましたが、昭和19年(1944年)には、第二次世界大戦の激化により中断しました。

戦後の食料難から子どもたちを救おうと、ララ委員会(アジア救済連盟)からの物資援助を受けて、「東京」「神奈川」「千葉」で学校給食が昭和21年12月24日に再開されました。物資をいただいたことに感謝の気持ちを込めて12月24日を学校給食感謝の日と定めていましたが、昭和25年にララ・ユニセフ等による給食物資の寄贈に対し感謝の気持ちを表し、学校給食が戦後再び開始された意義を考え、忘れてはならない日として、新たに冬休みと重ならない1月24日から30日を全国学校給食週間としました。

【学校給食の移り変わり】



給食週間中のメニュー紹介

1月24日(金)	給食記念日 梅干しおにぎり 焼き鮭 はりはり漬け 味噌うどん みかん
1月27日(月)	明治22年の最初の学校給食は、山形県鶴岡町忠愛小学校のおにぎり、塩鮭、漬物です 昔からの人気メニュー きな粉揚げパン 五目すいとん ひじきのマリネ 小魚アーモンド
1月28日(火)	昔、すいとんは、ご飯に代わる大切な栄養源でした。揚げパンは、今も人気メニューです 沖縄料理 シシジャーシー マーミーナチャンプル もずくの味噌汁 くるみの黒糖クッキー (豚肉いり沖縄風炊き込みご飯(豆腐ともやしの炒め物))
1月29日(水)	我孫子産野菜の日 大山おこわ 鱈の塩麴焼き 大根サラダ 根菜のゴマキムチ汁 バナナ (鳥取の郷土料理) (我孫子産野菜)
1月30日(木)	千産千消費立 我孫子産野菜の日 ご飯 ひじきふりかけ 鯖の南部味噌焼きピリ辛あえ つみれ汁 さつま芋プリン (我孫子産野菜)

我孫子の学校給食の歴史

- 昭和38年: 我孫子第一小学校、布佐小学校で給食開始
- 昭和39年: 湖北小学校・湖北中学校で親子方式による給食開始
- 昭和50年: 湖北中学校移転により、中止
- 平成5年: 白山中学校で自校式の完全給食開始
- 平成8年: 湖北台中学校で給食開始
- 平成9年: 布佐中学校で給食開始
- 平成10年: 我孫子中学校で給食開始
- 平成11年: 久寺家中学校・湖北中学校で給食開始
- 平成14年: 我孫子産野菜を給食に導入(平成22年には市内19校全てに導入されました。)
- 平成18年: 我孫子産コシヒカリを給食に100%導入。
- 平成22年: 週3.9回を目安に米飯給食を実施。



